東京佼成ウインドオーケストラ

Tokyo Kosei Wind Orchestra

第148回 定期演奏会

#148 Subscription Concert

60th Anniv. Tokyo Kosei Wind Orchestra

4/29 2020 Wed

開演：14:00（開場：13:00）

東京芸術劇場
コンサートホール

首席客演指揮者就任記念演奏会

3つのアニバーサリーを担う、新マエストロ登場！

C.ウィリアムズ Clifton Williams
献呈序曲
Dedicatory Overture

A.リード Alfred Reed
アルメニアン・ダンス Part I, II
Armenian Dances Part I, II

F.チェザリーニ Franco Cesarini
青い水平線（ブルー・ホライズン）
Blue Horizons

F.チェザリーニ Franco Cesarini
交響曲 第1番「アークエンジェルズ」
Symphony No. 1 - The Archangels -

©S.Yamamoto

指揮
飯森範親
（首席客演指揮者）
Norichika Iimori,
Principal Guest Conductor

©Atsushi Yokota

演奏 東京佼成ウインドオーケストラ
Tokyo Kosei Wind Orchestra

創立60周年記念！期間限定！
S60割引 3600円
60歳以上の方は、
【S席】を40%引きで
お求めいただけます。
お席の場所はお任せいただきます。
（限定枚数販売）
お取り扱い：
TKWOチケットサービス

チケット料金 《2020年1月22日（水）発売》（全席指定・税込）

S席 ¥6,000　A席 ¥4,500　B席 ¥3,500　C席 ¥1,500

各種割引 《TKWOチケットサービスのみでの取扱》

U25割引 ¥2,000

団体・車いす・身体障害者手帳をお持ちの方には割引がございます。※割引の併用はできません。

チケットのお申し込み

▼東京佼成ウインドオーケストラ チケットサービス

お電話
0120-692-556
（9:30-16:30／土・日・祝を除く）

FAX
03-5341-1255

メール
ticket@tkwo.jp

▼WEBチケットサービス

いつでも予約可能！
座席指定　クレジット決済
コンビニでの支払・発券 が可能！
※定期メンテナンス：毎日3:00−4:00

▶プレイガイド ◉チケットぴあ　Pコード：164-690　◉ローソンチケット　Lコード：31536　◉e+（イープラス）　◉東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

※未就学児のご入場はご遠慮ください。※出演者・曲目・時間等は変更になる場合がございます。※お申し込み後の変更・キャンセルはお受けできません。※公演中止の場合を除き、払い戻しはいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

主催 ： 佼成文化協会 東京佼成ウインドオーケストラ
後援 ： 一般社団法人全日本吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、公益社団法人日本吹奏楽指導者協会、公益財団法人日本音楽教育文化振興会、
一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、一般社団法人日本吹奏楽普及協会、株式会社日本コロムビア、株式会社テレビマンユニオン、公益財団法人としま未来文化財団

東京佼成ウインドオーケストラ事務局 TEL 03-5341-1155 http://www.tkwo.jp/

3つのアニバーサリーを担う、新マエストロ登場！

富樫鉄火（音楽ライター）

創立60年の節目となる2020年シーズン1月から、飯森範親が、東京佼成ウインドオーケストラ（TKWO）の「首席客演指揮者」に就任することとなった。すでに東京交響楽団や日本センチュリー交響楽団のシェフとして大人気のマエストロだが、実は、TKWOとはすでに何度か共演して名演を生んでいる。

たとえば2012年12月の第113回定期では、ホルストの第2組曲、ストラヴィンスキー《火の鳥》、レスピーギ《シバの女王ベルキス》など。2017年の第136回／第2回大阪定期では、C.T.スミス《華麗なる舞曲》、クレストン《アルト・サクソフォン協奏曲》（田中靖人・ソロ）、ショスタコーヴィチ《ボルト》など。どれもスピード感あふれる演奏で、大好評だった（2019年初夏の東北ツアーでは、コンクール課題曲も！）。

これらの曲目をあらためて見ると、吹奏楽オリジナル曲とクラシック名曲とがバランスよく配されている。なのに――今回のプログラムに驚いたのは、筆者だけではあるまい。すべてが吹奏楽オリジナル、しかも、前半は吹奏楽史に残る〝古典〟名曲なのだ。

特に冒頭の《献呈序曲》は、1963年初演の祝典曲だが、実はこの「1963年」とは、TKWOの第1回定期演奏会が開催された年でもある（結成はその3年前＝1960年）。創立60年を寿ぐ新シーズンの幕開けに、これほどふさわしい曲はないだろう。

つづく《アルメニアン・ダンス》の「全曲演奏」にも驚く。パート1だけならまだしも、全4楽章演奏ともなれば、普通は、コンサート全体の大トリだろう。それを前半でやってしまおうというのだ。マエストロの意気込みが感じられる。

では後半がどうなるのかというと、なんと、スイスの人気作曲家、F.チェザリーニ（1961～）のワンマン・ショーである。《青い水平線（ブルー・ホライズン）》は、海とクジラをモチーフにした美しい音詩で、〝クジラの鳴き声〟が登場する曲としても知られている。

もう1曲は、2016年初演、チェザリーニが、どこからの委嘱でもなく、自らの音楽的発意で書いたという、交響曲第1番《アークエンジェルズ》。聖書に登場する4人の大天使をモチーフに、グレゴリオ聖歌の旋律を用いながら、全4楽章、30分超をかけて描く大作だ。

飯森範親は、ドライブ感満点の熱い演奏で知られている。「創立60年」「新シーズン開幕」「首席客演指揮者就任記念」――この日を彩る3つのアニバーサリーは、マエストロのタクトをさらに熱くさせるにちがいない。（敬称略）

飯森 範親（首席客演指揮者） *Norichika Iimori, Principal Guest Conductor*

©山岸伸

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積む。94年から東京交響楽団の専属指揮者、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、広島交響楽団正指揮者などを歴任。96年の東京交響楽団ヨーロッパツアーでは「今後、イイモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。04年シーズンより山形交響楽団の常任指揮者に着任し、次々と新機軸を打ち出してオーケストラの活動発展と水準の向上に目覚しい成果を挙げている。07年より音楽監督に就任。08年にはアカデミー賞映画「おくりびと」にも出演するなど、「飯森&山響」コンビのエネルギッシュな活動はいま大きな注目を集め、2011年には山形県より齋藤茂吉文化賞を受賞。

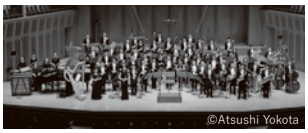
海外ではフランクフルト放響、ケルン放響、チェコ・フィル、プラハ響、モスクワ放響、北西ドイツ・フィル、デュッセルドルフ響、ドルトムント・フィル、バーゼル響、チェコ国立ブルノ・フィル、チェコ国立モラヴィア・フィル、ホノルル響、アルトゥール・ルービンシュタイン・フィルなど世界的なオーケストラを指揮。01年よりドイツ・ヴュルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団の音楽総監督（GMD）に就任、日本人指揮者とドイツのオーケストラの組み合わせとしては史上初の快挙となる「ベートーヴェン交響曲全曲」のCDをリリースし、06年の日本ツアーを成功に導いた。同オケとは2017年5月にミュンヘンのヘルクレスザールを始めドイツ国内ツアーを指揮。また、同年9月にはポーランドのオルシティン・フィルのシーズン開幕定期公演を指揮し成功を収めた。

国内外の多くのオーケストラとの間に築かれた類稀な信頼関係、信頼を裏付ける着実な活動の輪の広がりが高く評価され、05年「渡邉暁雄音楽基金　音楽賞」を受賞。さらに、近現代作品や日本人作品の初演・再演に対する業績により、06年度　芸術選奨文部科学大臣新人賞、06年度　中島健蔵音楽賞を相次いで受賞した。2012年東京交響楽団との《レスピーギ:交響詩「ローマの松」「ローマの噴水」「ローマの祭り」》はレコード芸術誌特選盤、2015年日本センチュリー交響楽団と収録を行った「マーラー:大地の歌」「ハイドン交響曲集vol.1」はレコード芸術特選盤に選出。2016年には世界的にも数少ない日本初となる「モーツァルト交響曲全集」を山形交響楽団と収録し第55回レコード・アカデミー賞（特別部門 企画・制作）を受賞。また、日本初演となった東京交響楽団定期公演との「ポポーフ作曲交響曲第1番（ライブレコーディング）」は、オクタヴィアレコードよりCD発売され、レコード芸術誌、朝日新聞 for your Collection両特選盤に選出された。

東京交響楽団正指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、ヴュルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者。2014年シーズンから日本センチュリー交響楽団首席指揮者、2019年シーズンより山形交響楽団芸術総監督に就任。2020年1月より東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者に就任。

オフィシャル・ホームページ　http://iimori-norichika.com/

東京佼成ウインドオーケストラ *Tokyo Kosei Wind Orchestra*


©Atsushi Yokota

1960年（昭和35年）5月、立正佼成会附属の「佼成吹奏楽団」として発足、その後1973年に「東京佼成ウインドオーケストラ」へ改称した日本が世界に誇るプロ吹奏楽団。吹奏楽オリジナル作品、クラシック編曲作品やポップス、ポピュラーまで幅広いレパートリーの演奏を通し高い音楽芸術性を創出し、多くの人が楽しめる管楽合奏を展開、各地のコンサートで好評を博している。また多くのレコーディング、テレビ・ラジオに出演し、吹奏楽文化の向上・普及・発展に尽力している。2020年に楽団創立60周年を迎え、同年1月より大井剛史が正指揮者、トーマス・ザンデルリンクが特別客演指揮者、飯森範親が首席客演指揮者、藤野浩一がポップス・ディレクターに就任。

定期会員券　東京定期演奏会〈全5公演〉を毎回専用指定席でご鑑賞いただけます。

席種	S	A	B	C	U25※	S60※
全5公演	¥25,000	¥20,000	¥15,000	¥7,000	¥10,000	¥18,000
1回券×5公演	¥30,000	¥22,500	¥17,500	¥7,500	¥1,0000	¥18,000

【お取り扱い】TKWOチケットサービス・WEBチケットサービス
※U25は【A席orB席】、S60は【S席】から座席をお選びいただきます。（1回券の場合は座席選択不可）
※購入時にお申し出いただいたご本人様のみお使いいただけます。　※その他割引との併用はできません。

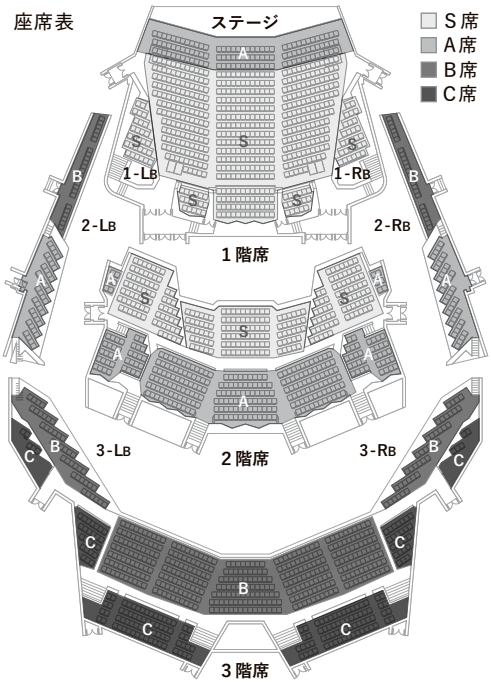
東京芸術劇場シリーズ会員　東京芸術劇場で開催される、東京定期演奏会と吹奏楽大作戦を含む全6公演をまとめてお求めいただけます。

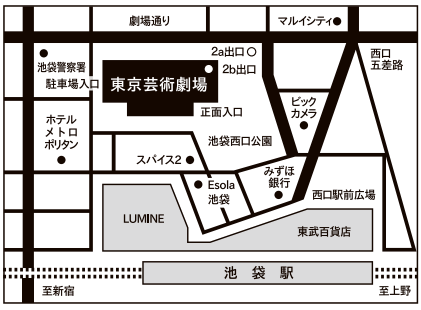
席種	大人	子ども（中学生以下）	体感コース
料金	定期会員券+2000	定期会員券+1000	定期会員券+3000

【お取り扱い】TKWOチケットサービス

定期会員券・東京芸術シリーズ会員券発売日　会員先行：2019年11月27日（水）　一般発売：2019年12月4日（水）
※会員先行は定期会員・サポーターズクラブ会員の方が対象です。

東京芸術劇場
Tokyo Metropolitan Theatre





〒171-0021東京都豊島区西池袋1-8-1
JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線
池袋駅西口より徒歩2分。駅地下通路2b出口と直結しています。

※劇場には、託児サービスがございます。
詳細はTEL0120-415-306（9:00~17:00／土・日・祝を除く）へ
お問い合わせください。

お問い合わせ

東京佼成ウインドオーケストラ事務局
TEL 03-5341-1155
https://www.tkwo.jp/